

6月は土砂災害防止月間

災害から身を守るために

これから梅雨に入り、雨の多い季節になります。

崖崩れ・地滑り・土石流などの土砂災害は、

雨がきっかけとなって発生します。

土砂災害のを知り、災害から大切な命を守りましょう。

住んでいる場所の確認を

土砂災害の危険がある場所は、土砂災害警戒区域などに指定されています。

市が作成した「土砂災害ハザードマップ」などで、自分の家が土砂災害の危険性があるか、確認しておきましょう。

土砂災害ハザードマップは、市ホームページからダウンロードできるほか、市役所3階の総務課で配布しています。

旭市の土砂災害警戒区域などの一覧は、千葉県ホームページで確認してください。

土砂災害警戒情報に注意

大雨により土砂災害発生危険度が高まったときに、土砂災害警戒情報が発表されます。テレビやラジオ、防災行政無線な

どで発表されるので、情報を聞き逃さないよう注意しましょう。

前兆現象に注意

次のような現象の直後には、土砂災害が起こる可能性があります。

- 斜面にひび割れができる
- 小石がパラパラ落ちてくる
- 斜面から水が湧き出る
- 井戸の水が濁る
- 地鳴りがする

土砂災害防止法に基づく調査

千葉県では、地形データなどにより危険箇所を抽出し、現地調査を行い、土砂災害の恐れのある区域を設定します。

旭市は115か所が調査予定です。調査予定箇所の詳細は、千葉県ホームページから確認してください。

避難指示で必ず避難を

災害発生の恐れがあるときには、危険度に応じて避難情報を発令します。避難に時間がかかる高齢者や障がいのある人は、警戒レベル3で避難を開始してください。

問い合わせ先

総務課地域安全班

☎62-5311

Jアラート(全国瞬時警報システム)を利用した情報伝達試験と緊急地震速報訓練を実施

地震、津波や武力攻撃などの発生時に備えて、Jアラートを用いた伝達試験と速報訓練を実施します。実際の災害と間違えないように注意してください。

Jアラートの全国一斉情報伝達試験

Jアラートは、緊急地震速報などの気象関係情報や弾道ミサイル、武力攻撃などの対処に時間的余裕がない事態に関する緊急情報を伝達するシステムです。

Jアラートでは、伝達する情報の種類により、音声メッセージと警報音が異なります(緊急地震速報のチャイム音、大津波警報のサイレン音、有事情報の国民保護サイレン音など)。

日時/6月7日(水) 午前11時

【放送内容】

①上り4音チャイム

②「これは、Jアラートのテストです」×3回

③「こちらは、防災あさひです」

④下り4音チャイム

緊急地震速報訓練

気象庁、消防庁によるJアラートを利用した全国一斉の緊急地震速報訓練を実施します。

日時/6月15日(木) 午前10時

伝達方法/防災行政無線、防災あさひメール、市ホームページ、市公式LINE など

※防災あさひメールを受信するには、事前登録が必要です。

☒asahi-sr@e-bousai.jpに空メールを送信して、配信登録をしてください。

問い合わせ先

総務課地域安全班(☎62-5311)